

別紙

I. 事業評価総括表

平成29年度 電源立地特別補助金事業評価報告書

(単位:円)

| 番号 | 措置名                          | 補助対象事業の名称   | 補助事業者名又は<br>間接補助事業者名 | 補助対象事業に要し<br>た経費 | 補助金充当額     | 備考                 |
|----|------------------------------|-------------|----------------------|------------------|------------|--------------------|
| 1  | 公共用施設に係る整備、維持補<br>修又は維持運営等措置 | 図書館維持運営事業   | 鏡野町                  | 14,530,800       | 11,000,000 | 総事業費<br>88,477,900 |
| 2  | 公共用施設に係る整備、維持補<br>修又は維持運営等措置 | 公民館維持運営事業   | 鏡野町                  | 31,449,000       | 28,000,000 |                    |
| 3  | 公共用施設に係る整備、維持補<br>修又は維持運営等措置 | 幼稚園維持運営事業   | 鏡野町                  | 17,903,400       | 14,000,000 |                    |
| 4  | 公共用施設に係る整備、維持補<br>修又は維持運営等措置 | 共同調理場維持運営事業 | 鏡野町                  | 24,594,700       | 22,323,000 |                    |

(注) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

88,477,900

75,323,000

II. 事業評価個表

| 番号              | 措 置 名   | 補 助 事 業 名  |            |
|-----------------|---|------------|------------|
| 1               | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置  | 図書館維持運営事業  |            |
| 補助事業者又は間接補助事業者名 |   | 鏡野町        |            |
| 補助対象事業実施場所      |   | 鏡野町竹田663-7 |            |
| 補助対象事業の概要       | <p>図書館の正職員・臨時職員人件費（正職員1名・臨時職員6名）12か月分。<br/>           町民の学術その他文化に関する活動を促進し、教育と文化のまちづくりの生涯学習拠点としての安定的な運営を確保するため、町内唯一の図書館のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用します。</p>   |            |            |
| 総事業費（円）         | 14,530,800  | 補助金充当額（円）  | 11,000,000 |
|                 |   | うち文部科学省分   |            |
|                 |   | うち経済産業省分   | 11,000,000 |
| 補助対象事業の成果目標     | <p>新町建設計画（平成17年3月の合併後、15年間の鏡野町の建設計画）の中の町民アンケート「将来どのような町になればよいと思うか」の質問に対し、町民の8.3%が「保育所・幼稚園・学校が充実し、子どもたちが地域で健全に育つまち」と回答しており、町内唯一の図書館が児童・生徒の学習の拠点として、より上質なサービスの提供や学術その他文化に関する活動の促進を図ることで、町の重点施策である「子育て支援の充実」にも繋がり、ひいては電源立地地域である当町の活性化に大きく寄与することが期待できます。</p> <p>平成28年度に実施した図書館の利用者満足度アンケートの「当図書館の維持運営に電源交付金が使われていることを知っていますか」の質問に対し、「知っていた」と回答した者が18人中1人だったことから、今後は広報誌、町ホームページ、町主催のイベントなどで周知することにより、半数以上の利用者が「知っていた」と回答できるよう努めます。</p> <p>また、平成28年度の満足度アンケートにおいて、①蔵書数について（満足度66.7%）、②設置場所について（満足度83.3%）、③職員の対応について（満足度77.8%）、④読書・調べ物・勉強スペースについて（満足度72.2%）、⑤図書の検索方法について（満足度88.9%）、⑥貸し出しの冊数・期間について（満足度61.1%）、全体（75.0%）の結果でした。</p> <p>他にも、意見・要望として、「祝祭日も開館して欲しい。朝は9時から開館し、夕方は8時くらいまで開けていて欲しい。」、「もう少し蔵書を増やして欲しい。貸し出し冊数を増やして欲しい。貸し出し期間を延ばして欲しい。」、「本が重いのでカートが欲しい。」、「新書をまとめたコーナーを作ったらよいと思う。」などの意見がありました。</p> <p>平成29年度は、この結果を踏まえて、祝祭日の開館、開館時間の延長、蔵書の増、貸し出し冊数の増、貸し出し期間の延長などの諸課題への対応により、町民の生涯学習拠点として、より高い満足度の向上を目指します。</p> <p>さらに、当事業による施設の適切な維持管理を通じ、地域社会の発展による地域住民の福祉の向上、電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与することが期待できます。</p> |            |            |

|                       |  |        |                         |            |
|-----------------------|--|--------|-------------------------|------------|
| 補助対象事業の成果指標           | 上記、成果目標を達成するため、定量的な成果指数として、利用者「満足度アンケート」を行い、前年度結果以上の施設利用満足度80%以上を設定します。  |        |                         |            |
| 補助対象事業の成果及び評価         | 成果目標である、祝祭日の開館、開館時間の延長、蔵書の増、貸し出し冊数の増、貸し出し期間の延長などの諸課題への対応は実現できませんでしたが、来館者に対する満足度アンケートの結果、全体の満足度は90.8%でした。<br>また、「読書・調べ物・勉強スペースについて」及び「図書の検索方法について」の満足度が85.0%に留まったことから、読書や勉強のスペースの確保や図書の検索方向の簡易化を図ることにより、より高い満足度の高いサービスの提供に努めます。 |        |                         |            |
| 補助対象事業の契約の概要          |  |        |                         |            |
|                       | 契約の目的  | 契約の方法等 | 契約の相手方                  | 契約金額（円）    |
|                       | 正職員  | 採用     | —                       | 3,536,400  |
|                       | 臨時職員   | 雇用     | —                       | 10,994,400 |
|                       | 計  |        |                         | 14,530,800 |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 | 無  |        | 補助対象事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | H34        |

(注)① 事業ごとに作成すること。

② 番号欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

③ 補助対象事業の成果目標欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

④ 補助対象事業の成果指標欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

⑤ 補助対象事業の成果及び評価欄は、進捗度、利用料並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

⑥ 補助対象事業の契約の概要欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

⑦ 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無欄は、第三者機関等を活用した場合は、その名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

| 番号              | 措 置 名   | 補 助 事 業 名   |            |
|-----------------|---|---|------------|
| 2               | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置  | 公民館維持運営事業   |            |
| 補助事業者又は間接補助事業者名 |   | 鏡野町   |            |
| 補助対象事業実施場所      |   | 鏡野町竹田660 古川423 円宗寺1432-1 下森原240 中谷185 香々美837 真経730 新森原721-1<br>女原65 羽出691 奥津川西725-1 上齋原409 富西谷124 |            |
| 補助対象事業の概要       | 公民館の正職員・臨時職員人件費（正職員3名・臨時職員13名）12か月分。<br>町民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進を図るための中核拠点である「鏡野町立公民館」の安定的な運営を確保するため、サービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用します。   |   |            |
| 総事業費（円）         | 31,449,000  | 補助金充当額（円）   | 28,000,000 |
|                 |   | うち文部科学省分  |            |
|                 |   | うち経済産業省分  | 28,000,000 |
| 補助対象事業の成果目標     | <p>新町建設計画（平成17年3月の合併後、15年間の鏡野町の建設計画）の中の町民アンケート「将来どのような町になればよいと思うか」の質問に対し、町民の2.9%が「町民が積極的に参加できるコミュニティ活動充実の町」と回答しており、当事業による町内公民館（12か所）の安定的な維持運営による町民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、情操の純化を図ることで、町の重点施策である「住民のまちづくりの推進」にも繋がり、ひいては電源立地地域である当町の活性化に大きく寄与することが期待できます。</p> <p>平成28年度に実施した公民館の利用者満足度アンケートの「当公民館の維持運営に電源交付金が使われていることを知っていますか」の質問に対し、「知っていた」と回答した者が36人中11人だったことから、今後は広報誌、町ホームページ、町主催のイベントなどで周知することにより、半数以上の利用者が「知っていた」と回答できるよう努めます。</p> <p>また、平成28年度の満足度アンケートにおいて、①施設の設備について（満足度83.3%）、②設置場所について（満足度88.9%）、③職員の対応について（満足度94.4%）、④情報の提供について（満足度86.1%）、⑤利用の手続きについて（満足度83.3%）、⑥実施している教室やイベントについて（満足度77.8%）、全体（85.6%）の結果でした。</p> <p>他にも、意見・要望として、「老人も集まれるイベント（運動とか）を1か月に1回くらいしてもらいたい」などの意見がありました。</p> <p>平成29年度は、この結果を踏まえて、高齢者も参加できるイベントを定期的で開催するなどの諸課題への対応により、地域コミュニティの拠点として、より高い満足度の向上を目指します。</p> <p>さらに、当事業による施設の適切な維持管理を通じ、地域社会の発展による地域住民の福祉の向上、電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与することが期待できます。</p> |   |            |

|                       |  |        |                         |            |
|-----------------------|--|--------|-------------------------|------------|
| 補助対象事業の成果指標           | 上記、成果目標を達成するため、定量的な成果指数として、利用者「満足度アンケート」を行い、前年度結果以上の施設利用満足度86%以上を設定します。  |        |                         |            |
| 補助対象事業の成果及び評価         | 来館者に対する満足度アンケートの結果、全体の満足度は80.0%でした。成果指標の施設利用満足度86%を超えなかった原因として、「職員の対応について」の満足度は92.0%でしたが、「利用の手続について」の満足度が76.0%、「実施している教室やイベントについて」の満足度が72.0%に留まったことから、利用の手続の簡素化や高齢者も参加できるイベントを定期的に開催するなどの対応により、より高い満足度の高いサービスの提供に努めます。 |        |                         |            |
| 補助対象事業の契約の概要          |  |        |                         |            |
|                       | 契約の目的  | 契約の方法等 | 契約の相手方                  | 契約金額（円）    |
|                       | 正職員  | 採用     | —                       | 9,900,600  |
|                       | 臨時職員   | 雇用     | —                       | 21,548,400 |
|                       | 計  |        |                         | 31,449,000 |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 | 無  |        | 補助対象事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | H34        |

(注)① 事業ごとに作成すること。

② 番号欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

③ 補助対象事業の成果目標欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

④ 補助対象事業の成果指標欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

⑤ 補助対象事業の成果及び評価欄は、進捗度、利用料並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

⑥ 補助対象事業の契約の概要欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

⑦ 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無欄は、第三者機関等を活用した場合は、その名称及び構成員等を記載すること。

## II. 事業評価個表

| 番号              | 措 置 名   | 補 助 事 業 名           |            |
|-----------------|---|---------------------|------------|
| 3               | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置  | 幼稚園維持運営事業           |            |
| 補助事業者又は間接補助事業者名 |   | 鏡野町                 |            |
| 補助対象事業実施場所      |   | 鏡野町薪森原721-1 上齋原1320 |            |
| 補助対象事業の概要       | 幼稚園の正職員・臨時職員人件費（正職員3名・臨時職員4名）12か月分。<br>幼児を保育し、最適な環境の中でその心身の発達を助長し、社会に適応するよう育成する幼児教育の拠点としての安定的な運営を確保するため、幼稚園のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用します。   |                     |            |
| 総事業費（円）         | 17,903,400  | 補助金充当額（円）           | 14,000,000 |
|                 |   | うち文部科学省分            |            |
|                 |   | うち経済産業省分            | 14,000,000 |
| 補助対象事業の成果目標     | <p>新町建設計画（平成17年3月の合併後、15年間の鏡野町の建設計画）の中の町民アンケート「将来どのような町になればよいと思うか」の質問に対し、町民の8.3%が「保育所・幼稚園・学校が充実し、子どもたちが地域で健全に育つまち」と回答しており、本事業による子育て支援の充実を担っている町立幼稚園の安定的な運営、充実した幼児教育のサービス提供が可能となることで、町の重点施策である「子育て支援の充実」にも繋がり、ひいては電源立地地域である当町の活性化に大きく寄与することが期待できます。</p> <p>平成28年度に実施した保護者満足度アンケートの「当幼稚園の維持運営に電源交付金が使われていることを知っていますか」の質問に対し、「知っていた」と回答した者が19人中2人だったことから、今後は広報誌、町ホームページ、町主催のイベントなどで周知することにより、半数以上の保護者が「知っていた」と回答できるよう努めます。</p> <p>また、平成28年度の満足度アンケートにおいて、①施設・設備などの安全面について（満足度89.5%）、②子供が楽しめる環境づくりについて（満足度100.0%）、③侵入者・不審者などの対応について（満足度63.2%）、④おやつ・給食のメニューについて（満足度78.9%）、⑤ケガや病気などの対応について（満足度84.2%）、⑥子どもに接するときの職員の対応について（満足度89.5%）、⑦幼稚園からの配布物（幼稚園だより等）の内容について（満足度100.0%）、全体（86.4%）の結果でした。</p> <p>他にも、意見・要望として、「通園道路を広げることができれば、通園しやすいと思う。」、「雪の日は幼稚園までの坂道に雪が積もるので早急に凍結防止剤をまいて欲しい。」、「建物が古く、給食がないので残念です。」などの意見がありました。</p> <p>平成29年度は、この結果を踏まえて、侵入者・不審者などの対応について改善を図ることにより、子育て支援拠点として、より高い満足度の向上を目指します。</p> <p>さらに、当事業による施設の適切な維持管理を通じ、地域社会の発展による地域住民の福祉の向上、電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与することが期待できます。</p> |                     |            |

| 補助対象事業の成果指標  | 上記、成果目標を達成するため、定量的な成果指数として、利用者「満足度アンケート」を行い、前年度結果以上の施設利用満足度87%以上を設定します。  |        |                         |     |       |        |        |         |  |    |    |   |           |  |      |    |   |           |  |   |  |  |            |  |
|--|--|--------|-------------------------|-----|-------|--------|--------|---------|--|----|----|---|-----------|--|------|----|---|-----------|--|---|--|--|------------|--|
| 補助対象事業の成果及び評価  | <p>成果目標である侵入者・不審者などの対応について職員の見回りや意識改革により、「幼稚園は環境整備や安全点検など、事故防止に努め安全な生活が送れているか」の質問に対し、73.9%が「よくあてはまる」、26.1%が「ややあてはまる」と回答しており、利用者（保護者）に対する満足度アンケートの結果、全体の満足度は96.9%でした。</p> <p>また、「園の行事は保護者の方に参加しやすく考えられているか」の質問に対し、91.3%が「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答していることや、「子育てが楽しいと感じているか」の質問に対し、95.7%が「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答していることに留まったことから、保護者が参加しやすい行事を増やすことや職員が積極的に保護者の相談に応じるようにすることなどにより、より高い満足度の高いサービスの提供に努めます。</p> |        |                         |     |       |        |        |         |  |    |    |   |           |  |      |    |   |           |  |   |  |  |            |  |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>契約の目的</th> <th>契約の方法等</th> <th>契約の相手方</th> <th colspan="2">契約金額（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員</td> <td>採用</td> <td>—</td> <td colspan="2">9,988,200</td> </tr> <tr> <td>臨時職員</td> <td>雇用</td> <td>—</td> <td colspan="2">7,915,200</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td colspan="2">17,903,400</td> </tr> </tbody> </table> |  |        |                         |     | 契約の目的 | 契約の方法等 | 契約の相手方 | 契約金額（円） |  | 職員 | 採用 | — | 9,988,200 |  | 臨時職員 | 雇用 | — | 7,915,200 |  | 計 |  |  | 17,903,400 |  |
| 契約の目的  | 契約の方法等   | 契約の相手方 | 契約金額（円）                 |     |       |        |        |         |  |    |    |   |           |  |      |    |   |           |  |   |  |  |            |  |
| 職員   | 採用   | —      | 9,988,200               |     |       |        |        |         |  |    |    |   |           |  |      |    |   |           |  |   |  |  |            |  |
| 臨時職員   | 雇用   | —      | 7,915,200               |     |       |        |        |         |  |    |    |   |           |  |      |    |   |           |  |   |  |  |            |  |
| 計  |  |        | 17,903,400              |     |       |        |        |         |  |    |    |   |           |  |      |    |   |           |  |   |  |  |            |  |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無  | 無  |        | 補助対象事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | H34 |       |        |        |         |  |    |    |   |           |  |      |    |   |           |  |   |  |  |            |  |

(注)① 事業ごとに作成すること。

② 番号欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

③ 補助対象事業の成果目標欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

④ 補助対象事業の成果指標欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

⑤ 補助対象事業の成果及び評価欄は、進捗度、利用料並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

⑥ 補助対象事業の契約の概要欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

⑦ 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無欄は、第三者機関等を活用した場合は、その名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

| 番号              | 措 置 名   | 補 助 事 業 名   |            |
|-----------------|---|-------------|------------|
| 4               | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置  | 共同調理場維持運営事業 |            |
| 補助事業者又は間接補助事業者名 |   | 鏡野町         |            |
| 補助対象事業実施場所      |   | 鏡野町竹田610    |            |
| 補助対象事業の概要       | <p>共同調理場の正職員・臨時職員人件費（正職員1名・臨時職員12名）12か月分。<br/>                     学校給食は児童及び生徒の心身の健全な発達に必要であり、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たしています。学校給食の普及充実及び学校における食育の推進を担っている「共同調理場」の安定的な運営を確保するため、学校給食のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用します。</p>  |             |            |
| 総事業費（円）         | 24,594,700  | 補助金充当額（円）   | 22,323,000 |
|                 |   | うち文部科学省分    |            |
|                 |   | うち経済産業省分    | 22,323,000 |
| 補助対象事業の成果目標     | <p>新町建設計画（平成17年3月の合併後、15年間の鏡野町の建設計画）の中の町民アンケート「将来どのような町になればよいと思うか」の質問に対し、町民の8.3%が「保育所・幼稚園・学校が充実し、子どもたちが地域で健全に育つまち」と回答しており、本事業による学校給食の普及充実及び学校における食育の推進を担っている共同調理場の安定的な運営により充実した学校給食のサービス提供が可能となることで、町の重点施策である「子育て支援の充実」にも繋がり、ひいては電源立地地域である当町の活性化に大きく寄与することが期待できます。</p> <p>過去に実施した給食を食している児童等へのアンケート調査結果によると、「給食は全部食べますか」の質問では、13.9%の児童等が「いつも残す」と答えており、「給食を残す理由」では「量が多い」と答えた児童等が31.9%でした。この結果を受け、栄養価等を考慮しつつ、ニーズをふまえたメニューを考案することで、より利用者満足度の高いサービスの提供を目指すこととし、地域社会のさらなる発展と住民福祉の向上を図ります。</p> <p>さらに、当事業による施設の適切な維持管理を通じ、地域社会の発展による地域住民の福祉の向上、電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与することが期待できます。</p> |             |            |
| 補助対象事業の成果指標     | <p>上記、成果目標を達成するため、定量的な成果指数として、給食を食している児童等への「満足度アンケート」を行い、7割以上の利用者満足度を設定します。</p>   |             |            |
| 補助対象事業の成果及び評価   | <p>給食に対する満足度アンケートの結果、「よい」と回答した満足度は60.0%でした。成果指標の満足度7割以上を超えなかった原因として、「ふつう」の回答が40.0%であることから、栄養価等を考慮しつつ、さらにニーズをふまえたメニューを考案することにより、より高い満足度の高いサービスの提供に努めます。</p>  |             |            |



| 補助対象事業の契約の概要          |        |        |                         |     |
|-----------------------|--------|--------|-------------------------|-----|
| 契約の目的                 | 契約の方法等 | 契約の相手方 | 契約金額（円）                 |     |
| 職員                    | 採用     | —      | 4,725,600               |     |
| 臨時職員                  | 雇用     | —      | 19,869,100              |     |
| 計                     |        |        | 24,594,700              |     |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 | 無      |        | 補助対象事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | H34 |

(注)① 事業ごとに作成すること。

② 番号欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

③ 補助対象事業の成果目標欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

④ 補助対象事業の成果指標欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

⑤ 補助対象事業の成果及び評価欄は、進捗度、利用料並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

⑥ 補助対象事業の契約の概要欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

⑦ 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無欄は、第三者機関等を活用した場合は、その名称及び構成員等を記載すること。